



校長 指崎 邦久

始業式で、子供たちの元気な顔を見ることができました。大きな事故や病気等の知らせもなかったことをほっとしています。2学期には、いろいろな行事があります。日々の学習で鍛えられた力を行事で発揮できるように、また、毎日の生活の中で一回でも多く、一秒でも長く、充実感や自分の成長を感じられるように、窪小学校みんなで一緒に挑戦していきたいと思っています。



始業式では、やる気をもって登校したことやマイナスな気持ちに負けずに登校したことを認めた後、主に次のことを話しました。

○自分も友達も大切にしましょう。

- ・お互いの気持ちが明るくなるような挨拶をしましょう。
- ・お互いの優しさやがんばり、よいところ、できるようになったことを見付けてほかほか言葉で伝えましょう。

行事をはじめ、いろいろな目標に向かって、友達と力を合わせて、難しいことを一つ一つ乗り越えられるように指導し、ご家庭とともに支えていきたいと思っています。

ありがとうございました

8月24日(日)に行った、親子クリーン活動及び親子ふれあい美化活動には、たくさんの方に参加いただきました。暑い中にもかかわらず、学校までの道のりを歩いて来ていただきありがとうございました。グラウンドに生えていた草がたくさんとれました。ほこりで曇っていた窓ガラスがきれいになりました。体育館等もきれいになりました。子供たちは、きれいになった学校で新学期を始めることができました。当日は、久しぶりに友達に会って笑顔で話す姿が印象的でした。また、家族の方と一緒に黙々と作業をする姿を見て、よいお手本を見せてもらって頑張っている、2学期にもつながりそうだとありがたく思いました。

親子クリーン活動の一場面



気持ちのよい挨拶を広げよう

2学期に入り、挨拶をする子供が増えていると感じています。声は届かなくても、目をつないで「おはようございます」という口の動きが分かるように挨拶をする子供、遠くから元気に挨拶をする子供、目の前まで来て立ち止まりお辞儀をしながら挨拶をする子供、会うたびに挨拶をしてくれる(10分ほどの間に何回も出会い、3・4回も挨拶をしてくれました)子供もいます。元気な挨拶をする子供は、明るい1日をスタートさせるスイッチを自分で入れているのだろうと、想像しながら挨拶を交わしています。

今、子供たちに自分の挨拶についてアンケートを行っています。登下校等で、誰に、どのように挨拶をしているかを聞いています。アンケートの途中ではありますが、回答の一部を紹介します。

登校時に子供たちが一番進んで挨拶をするのは、「家族」で、約70%の子供が進んで挨拶をすると答えました。その次が「同じクラスの友達」で約65%、「担任の先生」が約40%でした。挨拶をいろいろな人と交わすことで、人と積極的に関わろうとする社会性を高めてもらいたいと思っています。また、自分から挨拶をすることが当たり前と思えるように、引き続き指導をしていきます。

思い出に残る2学期に

2学期には、大きな行事がいくつもあります。学習発表会、RunRun 記録会、校外学習、宿泊学習等様々な行事や活動で、思い出に残る経験を積んでもらいたいです。

それぞれの行事では、次のような気持ちの動きがあると考えています。

学習発表会

昨年度の様子



頑張ろうと張り切っている子供がいます。中には、恥ずかしいという思いや、うまくできないというジレンマを感じている子供もいるかもしれません。いろいろな気持ちの子供が、同じ目標をもつことで、励まし合い、教え合いながら練習を重ねてもらいたいです。

そして、少しずつできるようになった自分に気付き、発表への自信や意欲をもったり、一緒にがんばろうという気持ちを強めたりしてもらいたいです。

学習発表会を振り返り、できた、がんばれたという自信や次の活動へ向けての意欲をもったり、連帯感を高めたりしてもらいたいです。

RunRun 記録会

昨年度の様子



走ることが楽しい、もっと早く走ろうと張り切っている子供がいます。中には、つらそうだなという思いや、早く走れなくていやだという思いがあるかもしれません。みんなで大きな目標をもち、自分の目当てに向かって、友達と一緒に取り組み、励まし合い、競い合いながら練習を重ねてもらいたいです。

そして、前よりも早くなった、楽に走れるようになったという変化に気付いたり、友達とのつながりを強めたりしてもらいたいです。

RunRun 記録会を振り返り、友達と一緒に挑戦してできた、がんばれた自信や、仲間意識を高め、他のことにもがんばろうという意欲をもってもらいたいです。

宿泊学習・校外学習

昨年度の宿泊学習



楽しそう、面白そうという気持ちと、少しの不安があるかもしれません。準備をする中でいろいろなことが分かってきたり、物が揃ったりしてくると、楽しみな気持ちが増していくでしょう。楽しみだという気持ちを膨らませながら、同じ目標をもち、仲間意識を育ててもらいたいです。

そして、活動と一緒に挑戦して、がんばれた自信や、発見の喜び、一緒に楽しんだ連帯感を感じてもらいたいです。

宿泊学習や校外学習を振り返ることで、次の新しい活動でも友達と一緒に挑戦しようという意欲をもってもらいたいです。

行事に際してみられる、きらりと光る姿や、伝わってくる強い気持ち、協力しようとする気持ちを日常の様々な場面でも生かし、互いを大切にしながら、次々と挑戦しようという意欲を育てたいです。

また、安全で安心な環境となるように、子供たちと約束事を設定して、一緒によりよい環境をつくっていきたいと思っています。